

庭野平和財団 NPF プログラム
助成事業報告書

事業名称（日本語）：COVID-19 流行下における安全な保健啓発活動補填事業

事業名称（英語）：Project for safe health promotion activities under COVID-19 pandemic

支援対象者：保健啓発活動を実施するコミュニティヘルスワーカー397 人

対象地：タンザニア共和国ドドマ州バヒ県の 11 郡 22 村

事業背景：

今回対象としたタンザニア共和国の事業地では現行事業として 2018 年から 2022 年の期間で妊産婦と女性の命を守る持続可能なコミュニティ主体の保健推進プログラムを実施している。本現行事業はリプロダクティブ・ヘルスに関する知識の不足や保健サービスが行き届かないために、妊娠や出産において女性の命が奪われている現状を改善するために、コミュニティが主体となり持続的に保健を推進する仕組みをつくり、女性の命を守ることを目的としている。



活動の実施にあたっては、女性が自らの健康を守るための手段を選び行動変容を起こすことが出来るように、現行事業で育成したコミュニティヘルスワーカーがそれぞれの担当地域で住民に対して啓発活動を実施し、女性の健康と命を守るための知識

を届けている。

啓発活動においてはグループセッションや家庭訪問等の対面による活動が求められるため、新型コロナウイルスの流行下においては、安全な活動実施のためには感染予防対策が必須となるため、これらを調達しコミュニティヘルスワーカーに配付すると共に、マスクの適切な取り扱い方法といった WHO の勧告に従った感染予防対策を指導し、対象地でコミュニティヘルスワーカーが安全な啓発活動実施するための対応が必要となった。

事業概要：

現行事業対象地区の 11 郡 22 村で女性の健康と命を守る知識を届けるために地域住民に対して啓発活動を実施しているコミュニティヘルスワーカー397 人に対して、フェイスマスクと手指消毒剤の供与を行う。フェイスマスクの供与にあたっては、WHO の勧告に従ったフェイスマスクの正しい使用方法と正しい手指消毒の方法をコミュニティヘルスワーカーに伝え、それぞれが適切な感染予防対策を実施できるよう配慮する。

現地協力団体と協力内容：

現行事業を連携して実施している現地 NGO のタンザニア家族計画協会（UMATI）を本事業においても協力団体として設定し、活動を進めた。主な活動内容は供与品の調達、支援対象者への供与品の配布、供与品の使用方法に関するオリエンテーション、活動写真と動画の作成。

活動実績：

～8 月 10 日 供与品の調達先の選定、発注

8 月 12 日 現地協力団体ドドマ事務所で供与品の受取完了

8 月 30 日 バヒ県から供与品の配布活動の許可取付完了

8 月 31 日～9 月 5 日 活動地での供与品の配布。正しいフェイスマスクと消毒剤の使用方法について活動地の保健施設スタッフからコミュニティヘルスワーカーにオリエンテーションを実施。（供与品の使用方法、廃棄方法、感染予防方法は世界保健機関のガイドラインに準じて実施）

<供与品配布スケジュール(実績)>

	日付	市	村	配布時間
1.	2020 年 8 月 31 日	チフトウカ	イクンブル	10:00 AM
			チフトウカ	11:00 AM
			マガガ	12: 00 NOON
2.		ノンドウワ	ノンドウワ	02:00 PM
			ゼジェレ	03:00 PM
3.	2020 年 9 月 1 日	ムパワントワ	ムパワントワ	09:00 AM
4.		キグウェ	マピンドウズィ キグウェ	11:00 AM
5.		ムピンガ	ムピンガ	12: 00 NOON
			ムゾゴレ	01:00 PM
6.	2020 年 9 月 2 日	チパンガ	チパンガ A	10:00 AM
			チパンガ B	10:00 AM

7.		チメンデリ	チコラ	11:00 AM
			ングルガノ	12:00 NOON
			チメンデリ	12:00 NOON
8.		バヒ ムクル	バヒ ムクル	01:00 PM
9.	2020 年 9 月 3 日	イビワ	イビワ	09:00 AM
			ンコラ	10:00 AM
10.		バヒ	ナグロ バヒ	12:00 NOON
			ウヘレラ	01:00 PM
11.	2020 年 9 月 5 日	イリンディ	イリンディ	10:00 AM
			ミンドラ	11:00 PM

活動成果（アウトカム）：

活動実施の結果、以下の成果が達成された。

1. コミュニティヘルスワーカー397 人全員にフェイスマスクが供与された
2. コミュニティヘルスワーカー397 人全員がマスクの使い方と廃棄方法を理解した
3. コミュニティヘルスワーカー397 人全員に手指消毒剤が供与された
4. コミュニティヘルスワーカー397 人全員が手指消毒剤の使い方と廃棄方法を理解した

今後期待される活動地への影響（インパクト）：

本事業によってコミュニティヘルスワーカーが安全な啓発活動を実施することが期待される。既に現場では供与されたマスクと消毒剤を使用してコミュニティヘルスワーカーが日々地域住民に知識を届ける活動を進めている。

本事業で安全なフィールドでの啓発活動のための実施基盤が整備され、実際に啓発活動が滞ることなく継続されることで、各コミュニティヘルスワーカーが担当する住民に漏れなく啓発活動を進めることが期待されます。活動地域で各コミュニティヘルスワーカーが担当する平均住民数は 251 人、全体で約 10 万人に対して啓発活動を進めていきます。

2020年10月22日
公益財団法人ジョイセフ

【活動写真】

供与品の調達

(8/12 現地協力団体ドドマ事務所に供与品が到着)



NAKIETE PHARMACY (T) LTD
Address: DODOMA-CITY
190206
DAR ES SALAAM
UNATI

Tel: 0718214903
Email: nakieta2019@gmail.com

DELIVERY NOTE

Customer:
UNATI
P.O. BOX 1372 Dar
DODOMA
TANZANIA

Ref: 18132
Date: 12/08/2020
Currency: TZS
TIN: 103-083-052
VAT: 809114127

Item Code	Description	Qty	Price	Disc	Tax	Total (TZS)
0008	FACE MASKS Surgical Disposable 500	138.00	45,000.00	0.00	0.00	13,170,000.00
1401.05	NAKIETE HAND SANITIZER (70% ALCOHOL)	347.00	6,000.00	0.00	0.00	2,082,000.00

SUB TOTAL (EXCL): 13,137,000.00
SUB TOTAL (INCL): 13,137,000.00
INVOICE TOTAL (TZS): 13,137,000.00

Delivery NOTE

Signature: *Fredy W. Tuma* 12/08/2020

(調達されたフェイスマスクと消毒剤)



バヒ県代表者からコミュニティヘルスワーカーへ供与品を贈呈



供与品を受け取ったコミュニティヘルスワーカー（於チパンガ保健センター）



保健スタッフによるマスクの使用方法のオリエンテーション（於バヒ保健センター）



供与されたマスクを使用して活動を行うコミュニティヘルスワーカー（於チャリイサンガ村）（既に本事業のインパクトが確認出来ている）



【裨益者の声】



マウリディ・ムニャンガニさん、コミュニティヘルスワーカー、バヒ村

「私達の安全に配慮下さった財団の皆さんのおかげで、これから新型コロナウイルスへの感染を恐れることなく、担当の家庭を訪問し啓発活動を行うことが出来ます。」



サントニア・カスツリさん（写真左）、コミュニティヘルスワーカー、マカカティカ村

「マスクと消毒剤を有難うございます。供与頂いたこれらによって自分たちを新型コロナウイルスから守る事が出来ます。」

【参考資料】

- 別添 1 フェイスマスクの使用法と廃棄方法（出所：WHO）
- 別添 2 手指消毒の方法（出所：WHO）
- 別添 3 現地活動動画
- 別添 4 現地活動動画日本語対訳

以上